

競技者必携2026改定のポイント

NO.	2026必携 ページ	項目	変更・追加内容
1	10	20秒ルール	C) ボールインプレイの状態、打者がバッタースボックス内で… <u>打者に面したとき</u> 。(削除) →投手が捕手や他の野手からボールを受け取ったとき。
2	16	試合のスピード化 (打者)	④四球の走者が保護具(レッグガード、エルボーガード、その他)を外すときには、本塁周辺で外し一塁へ向かうこと(ヒットバイピッチの時も同様とする)。(新規)
3	36	臨時代走	臨時代走者は、…9人の中から打順の前位の者を代走者と認めて試合を進行する(ただし投手及び投手兼任のDHを除く)。
4	48, 49, 53	投球数制限	【学童部(女子共)】④ 1週間の投球数210球以内(4年生以下180球以内)。(新規) 【少年部(女子共)】④ 1週間の投球数は350球以内。(追加) 【投球数管理運用】③ 12秒または20秒が経過し、タイムが宣告されたにもかかわらず、投球した場合は投球数に入れる。(新規)
5	57, 58	試合中の禁止事項	3: 競技場内… <u>〈中略〉</u> ことを禁止する。また、 <u>喫煙可能な場所であっても、ユニフォームを着用しての喫煙は禁止とする</u> 。(新規) 5: 投手が手首や… <u>〈中略〉</u> 。なお、負傷等の応急処置として、テーピングなどの使用を認めることがある。この場合、担当審判員の許可を得ることとする。但し、投球に影響を与えるものを <u>直接ボールに触れる箇所には使用できない</u> 。(変更)
6	59, 61	試合のスピード化	1: 守備側タイム(1) 監督またはコーチ等が1試合に… <u>〈中略〉</u> 。この際、投手(内野手含む)にペットボトルやタオルを持参することができる。ただし、選手を帯同させることはできない。(追加) 10: 打者について(3) 打者がたとえば判定に不服で、あるいは攻撃側のサイン交換が異常に長く、球審の督促にもかかわらず、なかなかバッタースボックス内で打撃姿勢をとうとうしなかった場合、球審は <u>投手に投球を命じることなく自動的にストライクを宣告する</u> 。(変更)
7	64	用具・装具	7: <u>アイブラック(アイパッチ)</u> の使用を認める。(新規)
8	119	質疑応答	62: 答 走者をアウトにしようとし一連の動作で右投手が三塁(左投手が一塁)へ振り向き、踏み出して送球することは <u>正規の動きであるので差し支えない</u> 。(5.07a(1)【原注2】②)
9	123	質疑応答	78: 答 <u>windアップポジションでもセットポジションでも、投球に関連する動作投球動作を起こす前なら、投手板に触れたまま、走者のいる塁に送球しても差し支えない</u> 。(5.07a(1)【原注2】②) 5.07d, 6.02a(1)(4))
10	141	質疑応答	146: 答 <u>フェア地域またはファウル地域に関係なく走者はアウトになる</u> 。(5.09b(7)【注2】)
11	171	質疑応答	69: 答 <u>バークではない</u> 。しかし、投手が自由な足を踏み出さずに、対面する塁へけん制球を投げるとき、外した軸足が再び投手板につけばバークとなる。(5.07(a)(2)【注5】)
12	217, 220, 224, 225	審判上の取り決め事項	8: <u>ハーフスイングの際の、チェックスイングの要請</u> なお、バントは定義上スイングではない、となっているが、アマチュア野球(軟式野球)では、バントのときでもハーフスイングのときと同様、球審は塁審にアドバイスを求めることができる。(追加) 15: <u>正しい投球姿勢の徹底</u> 4 セットポジションから投球する投手は、… <u>〈中略〉</u> 。その保持に際しては、身体の前部ならどこで保持してもよいが、同一打者のときは同じ位置でなければならない。ただし、打者によって止める位置を変えることは構わない。(追加) 20: <u>投球姿勢(ハイブリッドポジション)及び申告に対するサインについて(新規)</u> 塁に走者がいるときに、投手が投手板に軸足を並行に触れ、自由な足を投手板の前方に置いた場合、その投球姿勢はセットポジションとみなされる。ただし、打者が打席に入る前に、投手が「windアップで投球する」旨を審判員に申告した場合は、前述の投球姿勢であったとしてもwindアップポジションとして投球することができる。(5.07(a)(2) ②【原注】、【注6】、【注7】) 【球審のサイン】① セットポジション → ハイブリッド姿勢によるwindアップポジションへの申告があった場合、球審は、「両手を身体前面で合わせ、頭頂部へ振りかぶる動作」をジェスチャーで示す。② ハイブリッド姿勢によるwindアップポジション → セットポジションへ戻す申告があった場合、球審は、「両手を身体前面で合わせ、そのまま保持する姿勢」をジェスチャーで示す。 ※上記のジェスチャーが球審の基本サインであるが、必要に応じて言葉を添えて示しても良い。
13	229	試合の終了	○宣告用語「礼」 ○宣告 ②球審の合図により全員脱帽をして、相互に礼を交わす。
14	215	審判員に関する取り決め事項	審判員に関する取り決め事項4の必ず、を削除する事に伴い文章を見直した。 4: 試合開始前に担当審判員(控え審判員を含む)は相互のコミュニケーションを深めるために、決まりごと等の打ち合わせを行い、試合が終わったらアフターミーティングを行う。